

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	都城市 (45202)
地域名 (地域内農業集落名)	山之口北部 (永野、仲田、飛松、天神、無頭子、五十山、五反田、野上、麓、六十田、田原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	256 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	185.8 ha
② 田の面積	106 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	79.8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha

## (2) 地域農業の現状及び課題

<p>【地域の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地区の北部(青井岳地区、永野地区)はほとんどが山林で山間に集落や田畑が点在している。</li> <li>・当地区の南部(麓地区)は東岳川の流域沿いに水田が広がるが、農地の農業担い手集積率が低い。また、零細な農家が耕作している土地が比較的多いが、農地の後継者の確保ができていない土地も多い。</li> </ul> <p>【担い手育成・確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業担い手が高齢化しており、耕作条件の悪い農地は荒廃化しているところもある。</li> <li>・地区内の担い手が耕作している土地が極めて少ない現状であり、農地の担い手の確保が急務になっている。</li> </ul> <p>【保全・管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化で除草作業などの管理が難しい。土手や農道等の保全・管理の対策が必要。</li> <li>・地域内で水の確保に困らないように農作業や水管理を行いたい。</li> <li>・圃場に木が育ち、管理・処分困っている。</li> <li>・未相続農地が多い。</li> </ul> <p>【基盤整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・麓地区の畑は基盤整備が未実施の区域がある。また、圃場整備済みの水田においても圃場が狭小な農地があり、耕作条件の改善が必要である。</li> <li>・水路が未整備など用水の利用が不便なため、パイプライン化が必要。</li> <li>・湿田が多く、水稻以外は作付出来ない。</li> </ul> <p>【鳥獣被害】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シカ、イノシシ、野生ザルから獣害を受けるが、特にイノシシは住宅地まで出没する。電気柵や侵入防止柵等の対策が必要であるが、メンテナンスや柵の周辺の除草作業等が負担である。</li> </ul> <p>【病害虫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田植え直後の水稻がジャンボタニシから食害を受ける。</li> </ul> <p>【情勢】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資材価格の高騰で経費はかかるが農畜産物に高値がつかず、経営が成り立たない。</li> </ul> <p>【集積・集約】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作物ごとの団地化や農作業の効率化を高めるため集約が必要。</li> </ul> <p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温暖化により、農作業が困難な時間帯がある。休憩所が必要。</li> <li>・圃場内に空き瓶が投棄され農作業の際に大変危険。</li> </ul> <p>【スマート農業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲作にドローンを活用して、農作業の省力化につなげたい。</li> </ul> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者育成のため、農作物の栽培や家畜の飼育、農業経営に関する研修が必要。</li> </ul>
--

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・水田を活用した普通作物(主食用米、加工用米)を主要作物としつつ、園芸作物(キュウリ、ピーマン、キンカン、ヘベス、アボカド、甘藷、サトイモ、花卉)や飼料作物(飼料用米、トウモロコシ、牧草)等の団地を形成する。</li> </ul>
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地中間管理機構への貸付を進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	34.6	%	将来の目標とする集積率
			50 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・既存の担い手が地区外の耕作地を地区内に集積・集約化することや、地区外の認定農業者、新規就農者等の受入れを行うことで農地利用の集積・集約化を促進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の経営農地の集約化を目指し、農地所有者は、原則として、農地を農地中間管理機構に貸し付けていく。</li> <li>・区域内の担い手は畜産農家が比較的多く、今後、経営拡大に伴い飼料生産のための農地が必要になる可能性があるため、継続的に集落内で農地利用についての話し合いを進め、農地の集約化につなげていく。</li> <li>・既存の担い手が後継者に引き継げるような環境を整備する。</li> </ul>	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、農地の相続等に伴い地権者が地区外に在住する場合が多くなることが予想されることから、賃料の支払いや貸借契約を円滑に進めるために農地中間管理機構を活用していく。</li> <li>・担い手が病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、農地の新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、農地中間管理機構を通じて担い手への貸付けを進めていく。</li> </ul>	
(3) 基盤整備事業への取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、農地の大区画化・汎用化、農道の拡幅、用排水路のパイプライン化等の基盤整備に取り組む。</li> <li>・東岳川流域の水田においては、既存の農地の区画が狭いため、大型機械での耕作やスマート農業に対応した基盤整備や畦畔除去を実施する必要性があり、今後、事業化の検討をしていく。</li> <li>・地区南側の畑において県営畑地帯総合整備事業を活用して用排水路の整備は実施している区域があるが、基盤整備が未実施になっており、今後、基盤整備事業や畦畔除去を実施する可能性を検討していく。</li> <li>・畑かん受益地で畦畔除去等を行う際は、行政と連携して、給水栓の移設に向けた取組を検討していく。</li> </ul>	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、関係機関と連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。</li> </ul>	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業の効率化が期待できる作業は委託を検討する。</li> </ul>	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④輸出	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害防止対策

・被害状況を把握し、侵入防止柵や檻の設置等を検討して、被害防止対策の構築等に取り組む。  
 ・すでに電気柵や侵入防止柵の設置を実施している区域があるが、今後は区域内で被害防止対策施設の定期的なメンテナンスを行うための体制を確保するように努める。

③スマート農業

・スマート農業に取り組み、ドローンを活用して稲作の生産性や収益性の向上に繋げる。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
計	102経営体		101.97 ha	0 ha		111.91 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

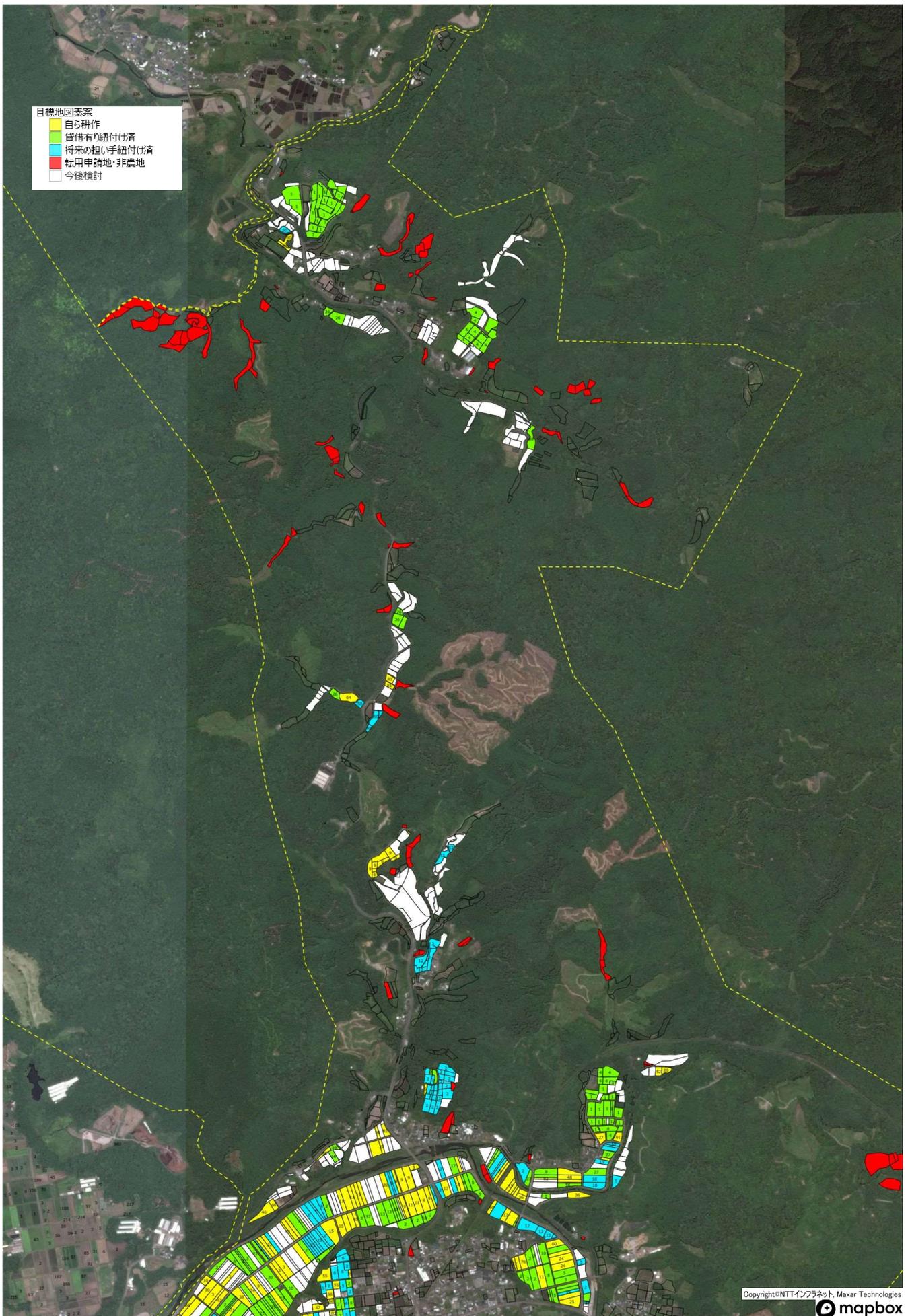
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	工芸作物(茶)複合	16.66 ha	ha	工芸作物(茶)複合	16.84 ha	ha	1	
2	認農	酪農専業	2.11 ha	ha	酪農専業	15.69 ha	ha	2	
3	認農	肉用牛肥育複合	6.70 ha	ha	肉用牛肥育複合	7.07 ha	ha	3	
4	認農	露地野菜複合	5.84 ha	ha	露地野菜複合	5.84 ha	ha	4	
5	認農	酪農専業	3.41 ha	ha	酪農専業	5.26 ha	ha	5	
6	認農	肉用牛繁殖複合	0.19 ha	ha	肉用牛繁殖複合	3.74 ha	ha	6	
7	認農	露地野菜専業	2.59 ha	ha	露地野菜専業	3.71 ha	ha	7	
8	認農	露地野菜複合	3.69 ha	ha	露地野菜複合	3.47 ha	ha	8	
9	到達	肉用牛繁殖専業	2.94 ha	ha	肉用牛繁殖専業	2.98 ha	ha	9	
10	認農	水稻複合	1.64 ha	ha	水稻複合	2.84 ha	ha	10	
11	認農	果樹専業	2.47 ha	ha	果樹専業	2.47 ha	ha	11	
12	利用者	水稻	0.63 ha	ha	水稻	2.40 ha	ha	12	
13	認農	施設野菜複合	2.06 ha	ha	施設野菜複合	2.06 ha	ha	13	
14	認農	露地野菜複合	1.74 ha	ha	露地野菜複合	1.74 ha	ha	14	
15	到達	肉用牛繁殖専業	1.73 ha	ha	肉用牛繁殖専業	1.73 ha	ha	15	
16	到達	水稻	2.43 ha	ha	水稻	1.59 ha	ha	16	
17	認農	施設野菜複合	1.49 ha	ha	施設野菜複合	1.49 ha	ha	17	
18	認農	酪農	1.38 ha	ha	酪農	1.38 ha	ha	18	
19	認農	肉用牛繁殖複合	1.51 ha	ha	肉用牛繁殖複合	1.38 ha	ha	19	
20	認農	施設野菜複合	1.08 ha	ha	施設野菜複合	1.08 ha	ha	20	
21	認農	露地野菜複合	0.98 ha	ha	露地野菜複合	0.98 ha	ha	21	
22	利用者	和牛	0.88 ha	ha	和牛	0.88 ha	ha	22	
23	利用者	和牛	0.65 ha	ha	和牛	0.86 ha	ha	23	
24	到達	水稻複合	1.70 ha	ha	水稻複合	0.82 ha	ha	24	
25	到達	水稻	1.34 ha	ha	水稻	0.80 ha	ha	25	
26	利用者	水稻	0.79 ha	ha	水稻	0.79 ha	ha	26	
27	利用者	水稻	0.71 ha	ha	水稻	0.71 ha	ha	27	
28	認農	肉用牛繁殖複合	0.77 ha	ha	肉用牛繁殖複合	0.70 ha	ha	28	
29	利用者	水稻複合	0.65 ha	ha	水稻複合	0.65 ha	ha	29	
30	利用者	水稻	0.47 ha	ha	水稻	0.59 ha	ha	30	
31	認農	肉用牛繁殖複合	0.59 ha	ha	肉用牛繁殖複合	0.59 ha	ha	31	
32	利用者	水稻	0.58 ha	ha	水稻	0.58 ha	ha	32	
33	利用者	露地野菜複合	0.57 ha	ha	露地野菜複合	0.57 ha	ha	33	
34	利用者	水稻複合	0.55 ha	ha	水稻複合	0.55 ha	ha	34	
35	利用者	和牛	0.54 ha	ha	和牛	0.54 ha	ha	35	
36	利用者	水稻	0.54 ha	ha	水稻	0.54 ha	ha	36	
37	利用者	水稻	0.54 ha	ha	水稻	0.54 ha	ha	37	
38	利用者	水稻	0.65 ha	ha	水稻	0.53 ha	ha	38	
39	利用者	露地園芸複合	0.52 ha	ha	露地園芸複合	0.52 ha	ha	39	
40	利用者	水稻	0.49 ha	ha	水稻	0.49 ha	ha	40	
41	認農	肉用牛繁殖専業	0.58 ha	ha	肉用牛繁殖専業	0.47 ha	ha	41	
42	認農	肉用牛繁殖複合	0.45 ha	ha	肉用牛繁殖複合	0.45 ha	ha	42	
43	利用者	水稻	0.61 ha	ha	水稻	0.45 ha	ha	43	
44	利用者	水稻	0.44 ha	ha	水稻	0.44 ha	ha	44	
45	利用者	水稻	0.39 ha	ha	水稻	0.39 ha	ha	45	
46	利用者	露地園芸	0.40 ha	ha	露地園芸	0.39 ha	ha	46	
47	利用者	水稻	0.38 ha	ha	水稻	0.38 ha	ha	47	
48	利用者	水稻	0.38 ha	ha	水稻	0.38 ha	ha	48	
49	利用者	水稻	0.38 ha	ha	水稻	0.38 ha	ha	49	
50	利用者	水稻	0.38 ha	ha	水稻	0.38 ha	ha	50	
51	利用者	肉用牛繁殖専業	0.36 ha	ha	肉用牛繁殖専業	0.36 ha	ha	51	
52	到達	露地園芸	1.64 ha	ha	露地園芸	0.36 ha	ha	52	
53	到達	露地野菜複合	0.36 ha	ha	露地野菜複合	0.36 ha	ha	53	
54	利用者	水稻	0.40 ha	ha	水稻	0.34 ha	ha	54	
55	利用者	露地園芸複合	0.34 ha	ha	露地園芸複合	0.34 ha	ha	55	
56	認農	施設野菜複合	0.32 ha	ha	施設野菜複合	0.32 ha	ha	56	
57	認農	酪農複合	5.39 ha	ha	酪農複合	0.31 ha	ha	57	
58	到達	水稻	1.09 ha	ha	水稻	0.30 ha	ha	58	
59	利用者	露地園芸複合	0.30 ha	ha	露地園芸複合	0.30 ha	ha	59	
60	利用者	水稻	0.29 ha	ha	水稻	0.29 ha	ha	60	
61	利用者	水稻	0.28 ha	ha	水稻	0.28 ha	ha	61	
62	利用者	水稻	0.37 ha	ha	水稻	0.26 ha	ha	62	
63	利用者	水稻	0.34 ha	ha	水稻	0.26 ha	ha	63	
64	利用者	水稻	0.25 ha	ha	水稻	0.25 ha	ha	64	
65	利用者	露地園芸	0.26 ha	ha	露地園芸	0.24 ha	ha	65	
66	利用者	水稻	0.24 ha	ha	水稻	0.24 ha	ha	66	

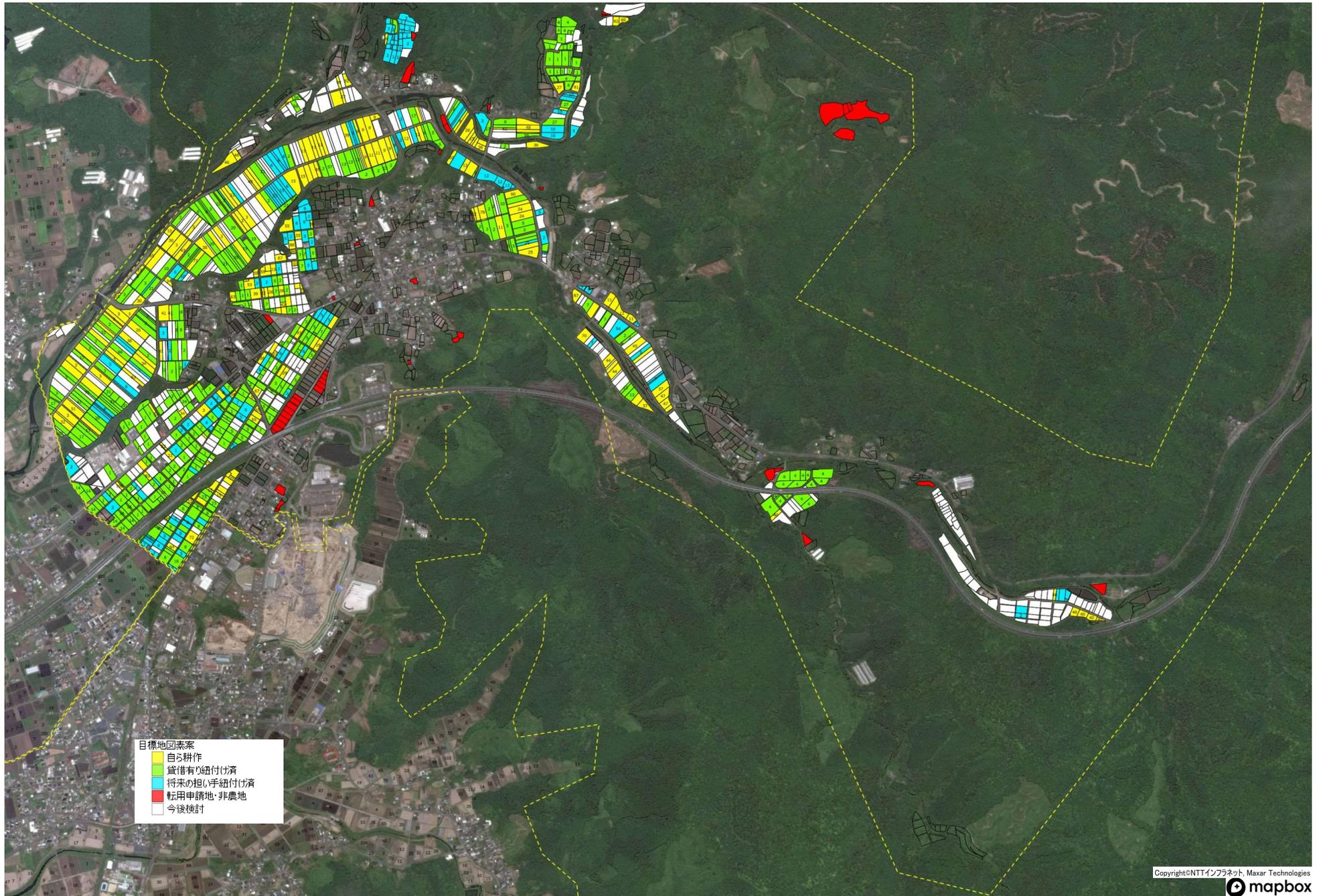
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
67	利用者		露地園芸複合	0.35 ha	ha	露地園芸複合	0.24 ha	ha	67	
68	認農		肉用牛繁殖複合	0.24 ha	ha	肉用牛繁殖複合	0.24 ha	ha	68	
69	到達		水稻	1.15 ha	ha	水稻	0.23 ha	ha	69	
70	利用者		水稻	0.22 ha	ha	水稻	0.22 ha	ha	70	
71	利用者		水稻複合	0.32 ha	ha	水稻複合	0.21 ha	ha	71	
72	利用者		肉用牛繁殖複合	0.19 ha	ha	肉用牛繁殖複合	0.19 ha	ha	72	
73	認農		酪農	0.19 ha	ha	酪農	0.19 ha	ha	73	
74	利用者		水稻	0.18 ha	ha	水稻	0.18 ha	ha	74	
75	利用者		水稻複合	0.18 ha	ha	水稻複合	0.18 ha	ha	75	
76	認農		肉用牛繁殖専業	0.18 ha	ha	肉用牛繁殖専業	0.18 ha	ha	76	
77	到達		水稻複合	0.96 ha	ha	水稻複合	0.18 ha	ha	77	
78	利用者		水稻	0.18 ha	ha	水稻	0.18 ha	ha	78	
79	利用者		水稻	0.17 ha	ha	水稻	0.17 ha	ha	79	
80	利用者		露地園芸	0.37 ha	ha	露地園芸	0.17 ha	ha	80	
81	利用者		水稻	0.17 ha	ha	水稻	0.17 ha	ha	81	
82	利用者		水稻	0.16 ha	ha	水稻	0.16 ha	ha	82	
83	利用者		肉用牛繁殖	0.16 ha	ha	肉用牛繁殖	0.16 ha	ha	83	
84	利用者		水稻	0.14 ha	ha	水稻	0.14 ha	ha	84	
85	利用者		水稻	0.14 ha	ha	水稻	0.14 ha	ha	85	
86	利用者		露地園芸	0.14 ha	ha	露地園芸	0.14 ha	ha	86	
87	利用者		水稻	0.14 ha	ha	水稻	0.14 ha	ha	87	
88	到達		露地園芸	1.10 ha	ha	露地園芸	0.13 ha	ha	88	
89	利用者		露地園芸複合	0.23 ha	ha	露地園芸複合	0.13 ha	ha	89	
90	利用者		水稻	0.11 ha	ha	水稻	0.11 ha	ha	90	
91	利用者		水稻	0.32 ha	ha	水稻	0.11 ha	ha	91	
92	利用者		水稻	0.10 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	92	
93	利用者		水稻	0.10 ha	ha	水稻	0.10 ha	ha	93	
94	利用者		水稻	0.08 ha	ha	水稻	0.08 ha	ha	94	
95	利用者		露地園芸	0.09 ha	ha	露地園芸	0.08 ha	ha	95	
96	利用者		露地園芸	0.07 ha	ha	露地園芸	0.07 ha	ha	96	
97	利用者		露地園芸	0.07 ha	ha	露地園芸	0.07 ha	ha	97	
98	利用者		水稻	0.06 ha	ha	水稻	0.06 ha	ha	98	
99	利用者		露地園芸	0.09 ha	ha	露地園芸	0.06 ha	ha	99	
100	利用者		露地園芸	0.05 ha	ha	露地園芸	0.05 ha	ha	100	
101	利用者		水稻複合	0.14 ha	ha	水稻複合	0.05 ha	ha	101	
102	利用者		水稻	0.04 ha	ha	水稻	0.04 ha	ha	102	

# R6年度 目標地図 山之口北部地区①



# R6年度 目標地図 山之口北部地区②



# R6年度 目標地図 山之口北部地区③



# R6年度 目標地図 山之口北部地区④

